

【防災情報】湯沢河川国道事務所（砂防）防災情報（第2報）

湯沢河川国道事務所
土砂災害対策支部【警戒体制】継続

湯沢河川国道事務所は、平成22年7月29日19時00分に土砂災害対策支部（警戒体制）を設置し、直轄砂防施行区域（八幡平山系秋田県側）において砂防施設の巡回を行っています。

現在のところ施設の異常は確認されておりません。

1. 降雨情報

平成22年7月30日（金）17時00分現在

山系名	観測所名	連続雨量
八幡平山系 （秋田県側）	生保内雨量観測所	346mm
	黒湯雨量観測所	226mm
	熊ノ台雨量観測所	163mm
	小先達雨量観測所	177mm

2. 事務所の体制

7月29日 19時00分 土砂災害対策支部（警戒体制）

3. 今後の見通し

現在も降雨が続いておりますので、今後の気象情報、土砂災害情報に注意してください。

記者発表先 秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢・大曲・角館支局

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所

秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

副所長（河川） 阿部 富雄 （内線204）

調査第一課長 菊田 友弥 （内線351）

（直通 TEL：0183-73-5544）